

製 品 安 全 デ ー タ シ ー ト

製造者情報

会社名 株式会社 オーデックコーポレーション
 住 所 東京都大田区東馬込 2-19-10
 担当部門 化成品課
 電話番号 03-5718-7425
 FAX 番号 03-5718-7426
 作成日 2008年 4月 7日
 更新日 2009年 1月10日 (記載変更無し)

整理番号 : blk-r

製品名 (化学品、商品名等)

B L K - R 1 0 0 0

物質の特定

単一製品・混合物の区別 混合物 (錆止め油)
 化学品 石油系炭化水素及び添加剤
 成分及び含有量 潤滑油基油88.0% 添加剤12.0%
 化学式又は構造式 特定できない。
 官報公示整理番号 (化審法、安衛法) 企業秘密なので記載できない。
 C A S N o . 企業秘密なので記載できない。
 国連分類及び国連番号 該当しない
 P R T R 法 該当しない

危険有害性の分類

分類の名称 : 分類基準に該当しない。
 危険性 : 消防法危険物第4類第3石油類
 有害性 : 現在までのところ有用な情報なし
 環境影響 : 現在までのところ有用な情報なし

応急措置

目に入った場合 : 清浄な水で最低15分間、目を洗浄した後、
 医師の手当を受ける。
 皮膚に付着した場合 : 水と石鹼で付着した部分を洗う。
 吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移す。身体を毛布で覆い、
 保温、安静に保ち、医師の手当を受ける。
 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないで医師の手当を受ける。
 口の中が汚染されている場合には、水で
 十分に洗うこと。

火災時の措置

消化方法 : 1. 火元への燃焼源を断つ。
 2. 初期の火災には、粉末、炭酸ガスを用いる。
 3. 大規模火災の際には、泡消化剤で空気を遮断することが有効である。注水は、火災を拡大し危険。
 4. 周囲の設備などに散水して冷却する。
 5. 消化作業の際には、風上から行い必ず保護具を着用。
 6. 火災発生場所周辺は関係者以外の立入りを禁止する。
 消火剤 : 霧状の強化液、泡、粉末又は炭酸ガスが有効である。
 消火には棒状の水を用いてはならない。

漏出時の措置

1. 少量の場合：ウエス、乾燥砂などに吸わせて空容器の回収し、その後を完全にウエスで拭き取る。
2. 大量の場合：漏洩した場所の周辺にロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用する。漏洩した液は土砂などでその流れを止め、安全な場所に導いた後、出来るだけ空容器に回収する。河川、下水道等に排出されないように注意する。
3. 海上の場合：オイルフェンスを展開して拡散を防止し、吸着マット等で吸い取る。薬剤を用いる場合には運輸省令で定める技術上の基準に適合したものでなければならない。

取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱い：
1. 指定数量以上の量を取り扱う場合には、法で定められた基準を満足する製造所、貯蔵所、取扱所で行う。
 2. 炎、火花または高温体との接触を避けるとともに、みだりに蒸気を発生させないこと。
 3. 常温で取り扱うものとし、その際、水分夾雑物の混入に注意すること。
 4. 静電気対策を行う。作業衣、靴等も導電性のものを使用する。
 5. 石油製品から発生した蒸気は空気より重いので滞留しやすい。そのため換気及び火気などのへの注意が必要である。
 6. 危険物が残存している機械設備などを修理又は加工する場合は、安全な場所において危険物を完全に除去してから行う。
 7. 皮膚に触れたり、目に入る可能性のある場合には保護具を着用する。
 8. 容器は、必ず密閉すること。
 9. 口で油を吸上げるようなこと（サイホン）はしない。
- 保管：
1. 冷暗所で換気のよい場所に保管する。
 2. 危険物の表示をして保管する。
 3. 熱、スパーク、火炎並びに静電気蓄積を避ける。
 4. 保管場所で使用する電気器具は、防爆構造とし、器具類は接地する。
 5. ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質との接触並びに同一場所での保管を避ける。

暴露防止措置 管理濃度：規定なし（労働省告示第79号、S63年9月1日非該当）
 許容濃度 日本産業衛生学会（1993年度版）：3mg/m³（ミストとして）
 ACGIH（1993～1994年度版）：TWA 5mg/m³（同上）
 設備対策：ミストが発生する場所は発生源の密閉化または局所換気
 装置の設置が望ましい。取扱場所の近辺に、洗顔および
 身体洗浄のための設備を設ける。
 保護具、呼吸用保護具：通常必要ではないが必要に応じて防毒マスク
 （有機ガス用）を着用する。
 保護眼鏡：飛沫が飛ぶ場合には普通眼鏡型を着用する。
 保護手袋：長期間または繰り返し接触する場合には耐油性のものを
 着用する。
 保護衣：長時間にわたり取り扱う場合または濡れる場合には、耐油性
 の長袖作業服等を着用する。

物理／化学的 外 観：赤褐色透明液体 色 (ASTM)：3.5 揮発性：なし
 性質 流動点：-40.0℃以下 密度：0.84(g/cm³ 15℃)
 初留点：210℃ 溶解度：水に難溶

危険性情報 引火点：88℃ 発火点：235℃
 （安定性・ 可燃性：あり
 反応性） 発火性（自然発火性、水との反応性）：なし
 酸化性：なし
 自己反応性・爆発性：なし
 安定性：極めて安定であり、反応性は殆どない。
 反応性：強酸化剤との接触は避ける。

有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

皮膚腐食性：なし
 刺激性（皮膚、眼）：長期または繰り返し接触する場合刺激性ある恐れあり。
 感作性：データなし
 急性毒性（50%致死量等を含む）：データなし
 亜急性毒性：データなし
 慢性毒性：データなし
 がん原性：基油、IARC 分類3 添加剤、データなし
 変異原性（微生物、染色体異常）：データなし
 生殖毒性：データなし
 催奇形性：データなし
 その他（水と反応して有毒なガスを発生する等を含む）：有用な情報なし。

環境影響情報

分解性：現在のところ有用なデータなし。

蓄積性：現在のところ有用なデータなし。

魚毒性：現在のところ有用なデータなし。

廃棄上の注意

1. 事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、または知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
2. 投棄禁止。
3. 埋立処分を行う場合には、あらかじめ焼却設備を用いて焼却し、その燃殻について、下記の物質が総理府で定めた基準以下であることを確認しなければならない。（銅またはその化合物、亜鉛またはその化合物、ふっ化物、アルキル水銀化合物、水銀またはその化合物、砒素またはその化合物、六価クロム化合物、有機燐化合物、鉛またはその化合物、カドミウムまたはその化合物、シアン化合物、PCB）
4. 燃焼する場合には安全な場所で、かつ燃焼または爆発によって他に危害または損害を及ぼす恐れのない方法で行うとともに、見張り人をつけること。

輸送上の注意

1. 陸上輸送

消防法

容器：危険物の規制に関する規則別表第3の2

容器は危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示第68条の5に定める容器試験基準に適合していることを自主確認すること。

容器表示：危険物の品名、第3石油類、危険等級III、数量、火気厳禁

積載方法：運搬時の積み重ね高さは3m以下。規定数量以上の危険物を車両で運搬する場合は、自治省令で定めるところにより当該車両に標識を掲げること。またこの場合、当該危険物に該当する消火設備を備えること。

混載禁止：第1類および第6類の危険物、高圧ガス

2. 海上輸送および航空輸送

船舶安全法：非危険物（個別運送およびばら積み運送において）

航空法：非危険物

3. 注意事項 引火性液体なので火気厳禁

適用法令

1. 化審法および労安法の既存化学物質名簿への登録：登録済み
2. 消防法 危険物：第4類第3石油類（指定数量2000リットル）
3. 水質汚濁防止法：油分排出規制（許容濃度5 mg/l）
4. 海洋汚染防止法：油分排出規制（原則禁止）
5. 下水道法： 鉱油類排出規制（5 mg/l）
6. 廃棄物の処理および清掃に関する法律：産業廃棄物規制（拡散、流出の禁止）

その他（引用文献等）

1. 許容濃度の勧告(1993) 日本産業衛生学会 産業医学 35巻 P.323-367
2. 化審法 既存化学物質 ハンドブック第4版 化学工業日報社
3. Thresholds limit value for chemical substances and physical agents and biological exposure indices ACGIH (1991-1992)
4. IARC monographs on the evaluation of the calcinogenic risk of chemicals to humans vol.33
5. 製品安全データシートの作成指針（日本化学工業協会）

記載内容の問い合わせ先： 化成品課 TEL：03-5718-7425

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願い申し上げます。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。